

## 展示会「絵探し絵本となかまたち」 及び関連イベントのお知らせ



国立国会図書館国際子ども図書館では、令和7年10月7日（火）から令和8年4月19日（日）まで、展示会「絵探し絵本となかまたち」を開催します。

画面いっぱいに人物等が描かれ、読者が指示に従って特定の人物や物を探す「絵探し絵本」。本展示会では、国際子ども図書館の所蔵資料から、「絵探し絵本」をはじめとして、類似した絵本、周辺領域の絵本などのなかまたちを集めて紹介します。

また、展示会の関連イベントとして、令和7年12月7日（日）に、講演会「文字のない絵本と絵探し絵本の交点を探る」を開催します。

### 【展示会開催概要】

日 時	前期：令和7年10月7日（火）～12月21日（日） 後期：令和8年1月20日（火）～4月19日（日） ※前後期で展示資料は総入れ替えします。
開館時間	9時30分～17時
休館日	月曜日、国民の祝日・休日、毎月第3水曜日（資料整理休館日）
場 所	〒110-0007 東京都台東区上野公園 12-49 国立国会図書館国際子ども図書館レンガ棟 3階 本のミュージアム
入 場 料	無料
ホームページ	<a href="https://www.kodomo.go.jp/event/exhibition/tenji2025-03.html">https://www.kodomo.go.jp/event/exhibition/tenji2025-03.html</a>

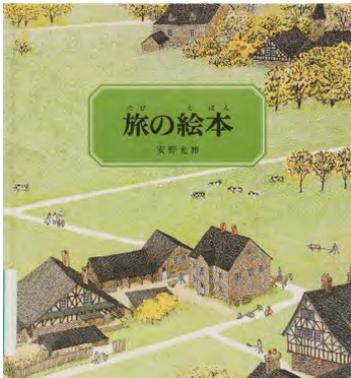
※報道に際して国立国会図書館国際子ども図書館の名称を表記する場合は、「国際子ども図書館」のように略さずに「国立国会図書館国際子ども図書館」と表記していただくよう、お願い申し上げます。

【お問合せ先】 国立国会図書館国際子ども図書館 企画協力課 03-3827-2041（直通）

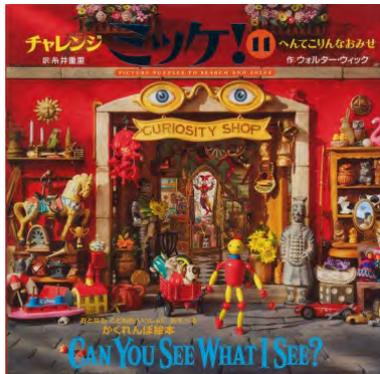
## 【出典資料紹介】

※以下の画像データは、本展示会の広報の目的であればご提供できます。

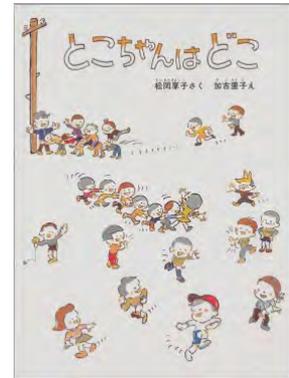
①



②



③



④



⑤



- ① 『旅の絵本』安野光雅 作 福音館書店 1977 (前期)
- ② 『チャレンジミッケ! 11 (へんてこりんなおみせ)』ウォルター・ウィック 作, 糸井重里 訳 小学館 2021 (後期)
- ③ 『とこちゃんはどこ』松岡享子 作, 加古里子 絵 福音館書店 1970 (前期)
- ④ 『ケーキをさがせ!』テー・チョンキン 作・絵 徳間書店 2008 (前期)
- ⑤ 『新ウォーリーのふしぎなたび』マーティン・ハンドフォード 作・絵, 唐沢則幸 訳 フレーベル館 2000 (前期)

## 「絵探し絵本となかまたち」関連講演会

研究者として、また創作者として活躍されている山本美希氏を講師にお迎えし、ご講演いただきます。

講演会の詳細は後日イベントページに掲載します。

### 【講演会開催概要】

内 容	「文字のない絵本と絵探し絵本の交点を探る」 講師：山本美希氏（筑波大学芸術系准教授、マンガ作家、イラストレーター）
日 時	令和7年12月7日（日）14時～16時（開場13時30分）
会 場	国際子ども図書館アーチ棟1階 研修室1
対 象	中学生以上
申込方法	イベントページ申込フォームに必要事項をご記入の上、お申し込みください。 <a href="https://www.kodomo.go.jp/event/event/event2025-13.html">https://www.kodomo.go.jp/event/event/event2025-13.html</a> 定員：100名（先着順）
そ の 他	講演会の申込みは10月15日（水）から受付開始します。

### 【講師略歴】

#### 山本美希氏

筑波大学芸術系准教授、マンガ作家、イラストレーター。文字のない絵本の表現を中心に研究し、また自身でマンガ・絵本制作も行っている。

執筆では、「物語絵本における文字のないページの有効性」（『絵本学』（21）2019年）、「安野光雅の文字のない絵本」（『ユリイカ』

2021年7月臨時増刊号）、「小泉吉宏『戦争で死んだ兵士のこと』が

問う現代の戦争」（『絵本 BOOKEND 2022』）などがある。2025年6～9月にはドイツのミュンヘン国際児童図書館のフェローとして、主にドイツの文字のない絵本について滞在調査を行う。

作品に『地理学者シリアへ行く』、『かしこくて勇気ある子ども』（第24回文化庁メディア芸術祭マンガ部門優秀賞を受賞。）、『ハウアーユー？』、『Sunny Sunny Ann!』、『爆弾にリボン』など。

